

来月の消費予報

緊急事態宣言解除の影響もあり、11月の消費意欲指数は緩やかに上昇。男性の意欲向上が目立つ

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。※10月1-4日に調査(詳細はP5)
2021年11月の消費意欲指数は47.9点。前月比+1.8ptでやや増加し、前年比は-0.9ptの微減となりました。

11月の消費意欲指数



【前月比】

+1.8 ポイント

【前年比】

-0.9 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリ別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(11月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

11月のポイント

Point1：コロナ禍の制限緩和や不安軽減で、消費への消極的な意識がやわらぐ

例年11月は、年末年始を控えて消費意欲指数の変動が少ない月ですが、今年は前月比+1.8ptとやや増加しました。また、前年比も-0.9ptの微減にとどまり、コロナ禍の反動で指数が過去5年の最高値となった前年11月に近い水準となっています。コロナ禍に関連した回答をみると、消費にポジティブな回答は前月から3倍近くに増加(10月32件→11月90件)、ネガティブな回答は大幅に減少(10月211件→11月118件)し、コロナ禍が本格化した昨年4月以降、初めて両者の差が大きく縮まりました。具体的には、消費にポジティブな回答で「緊急事態宣言が明けたので(10月0件→11月44件)」が多くあがったり、消費にネガティブな回答では「コロナ禍で外出、買物できない・自粛(10月94件→11月38件)」「(コロナなど)病気が怖いので出かけたくない(10月68件→11月43件)」などが減っています。緊急事態宣言が明けたことや、コロナ禍の不安が減ってきたことで、消費への消極的な意識がやわらいでいるようです。

ただし、指数が大きくは上昇していないのは、「年末に向けて節約(10月8件→11月36件)」といった節約意識の影響も考えられます。

Point2：特に男性の消費意欲が向上し、カテゴリ別では「旅行」が前月比増

また、消費意欲指数を男女別にみると、前月比で男性は+3.6pt、女性±0.0ptと、男性は2ヵ月続いた減少傾向に歯止めがかかって大きく上昇し、女性は10月に高まった消費意欲指数を維持しています。

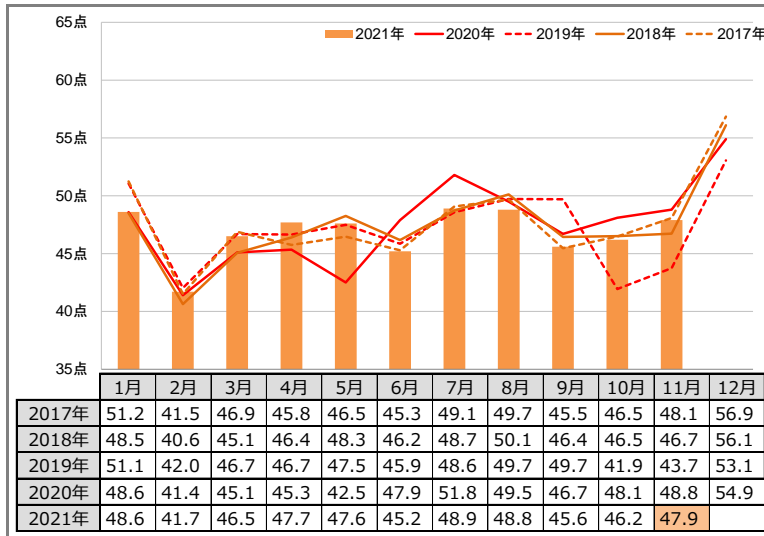
また、「特に買いたいモノ/利用したいサービスがある」人の割合は26.9%で、前月比-0.9pt、前年比-0.4ptとともに微減していますが、前月比を男女別にみると、男性+1.2pt、女性-3.0ptで、消費意欲指数同様、男性が増加しています。さらにカテゴリ別の消費意向は、前月と比べて「旅行」が20件以上増えており、これは男性における増加が主(前月比+38件)で、11月は男性の消費意欲の高まりが期待できそうです。

消費意欲指数

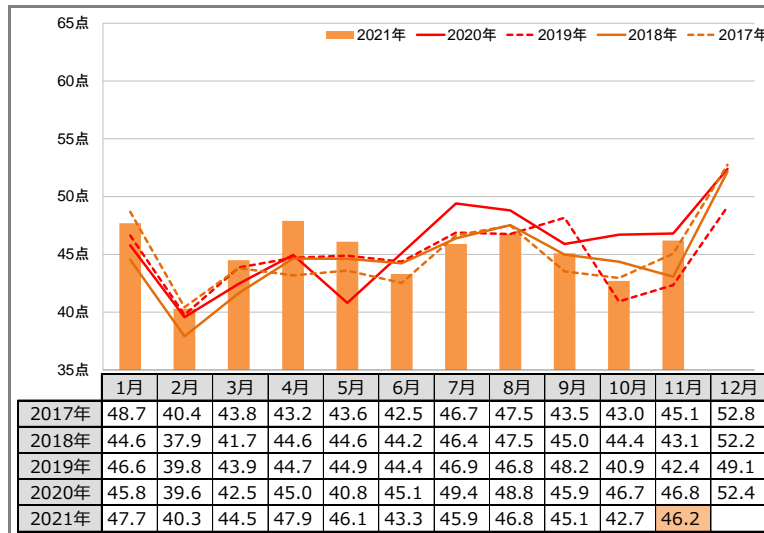
■ 時系列グラフ

Q.消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

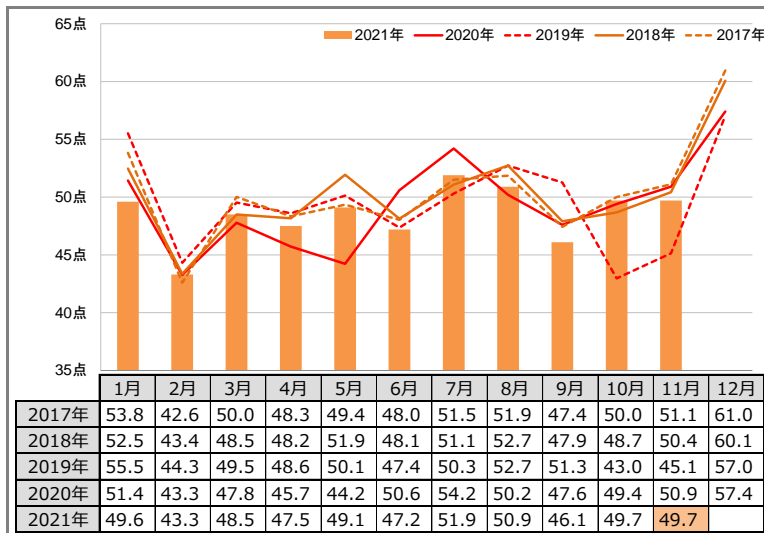
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

	(点)						21年11月比較	
	21年6月	21年7月	21年8月	21年9月	21年10月	21年11月	前月比	前年比
全体	45.2	48.9	48.8	45.6	46.2	47.9	1.8	-0.9
男性	43.3	45.9	46.8	45.1	42.7	46.2	3.6	-0.6
女性	47.2	51.9	50.9	46.1	49.7	49.7	0.0	-1.3
20代	46.9	52.1	51.9	47.9	49.8	50.0	0.2	1.2
30代	46.5	50.6	51.1	44.2	46.5	48.8	2.3	-0.2
40代	47.2	47.9	47.3	45.1	43.9	46.5	2.6	-2.5
50代	41.1	45.9	47.2	44.9	44.6	48.2	3.5	1.1
60代	44.7	49.3	47.8	46.4	47.5	46.9	-0.5	-3.6

■ +3pt以上の増加
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【緊急事態宣言が明けたから】>

- ・洋服が欲しい。制限緩和されて少し羽を伸ばしたい(70点・男性23歳・愛知県)
- ・緊急事態宣言が終わり、感染者数も減少傾向にあり、キャンプなど人との接触が少ない旅行を考えている(80点・男性38歳・神奈川県)
- ・緊急事態宣言が解除されたので居酒屋に行きたい(100点・男性41歳・大阪府)
- ・緊急事態宣言が解除になったので外出をする機会が増えるから(100点・男性57歳・埼玉県)
- ・緊急事態宣言が解除されて、色々なところへ出かけたい(100点・男性65歳・岐阜県)
- ・緊急事態が終わって、飲み会が多くなりそうだから(70点・女性24歳・愛知県)
- ・宣言も解除されたので旅行に行きたいと考えているから(65点・女性33歳・愛知県)
- ・コロナも落ち着いてきたので、感染対策には気をつけながら、買物や、友人達と会食をする機会を増やしたい(80点・女性42歳・大阪府)
- ・コロナの予防接種も済み、緊急事態宣言も解除され、少しは活動できるようになりそうだから(70点・女性56歳・千葉県)
- ・緊急事態宣言が解除になったので久しぶりにデパートへ行って買物をしたい(100点・女性62歳・埼玉県)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【年末に向けて節約】>

- ・年末に向けて使わない(50点・男性23歳・神奈川県)
- ・12月にはクリスマスがあり、子どもへのプレゼントなど出費が増えることが予想されるため(50点・男性36歳・大阪府)
- ・コロナ禍収束に関係なく、生活費の出費が年末に向かって大きくなっていくため(30点・男性42歳・愛知県)
- ・年末に備えて節約(20点・男性52歳・大阪府)
- ・年末はお金がかかるので、中途半端な時に費用をかけたくない(35点・男性62歳・愛知県)
- ・12月のクリスマスシーズンに食費やプレゼント代、化粧品への支出が増えそうだから(60点・女性22歳・兵庫県)
- ・11月はイベントが何もないため、無駄な出費は控えようと思っているため(20点・女性39歳・大阪府)
- ・欲しいものはあるが年末は何かと出費が多く、様々な値上がりもあるから我慢(50点・女性42歳・愛知県)
- ・年末年始に出費が増えるので11月はあまりお金を使いたくない(50点・女性50歳・愛知県)
- ・特に欲しいものもなく、年末に大きな買物をする予定なのでその前月は節約すると思う(50点・女性61歳・東京都)

()内点数:消費意欲指数

(参考) 新型コロナウイルス周りの主な動き ※前回調査(9月2日～6日)後より今回調査(10月1日～4日)まで

- 9月8日 緊急事態宣言(19都道府県)、まん延防止等重点措置(8県)、9月末まで延長
- 9月12日 国内新規感染者数6,319人、前週5日より51%減
- 9月13日 ワクチンの2回接種者 全人口の5割を超える 国内新規感染者数3,039人、2か月ぶりの3千人台 東京は611人
- 9月24日 国内新規感染者数1,640人 東京は235人
- 9月28日 重症者998人 千人を下回る
- 9月30日 緊急事態宣言(19都道府県)、まん延防止等重点措置(8県)が全面解除 国内新規感染者数1,541人 東京は218人、都は感染警戒レベル1段下げ

補足資料③

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q.あなたが来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2021年11月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	26.9	-0.9	-0.4
男性	25.8	1.2	-1.7
女性	28.1	-3.0	1.1

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q.特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(404人)

順位	カテゴリー	11月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	212	+ 3	+ 7
2	外食	177	+13	- 7
3	旅行	168	+35	-31
4	食品	165	-39	+ 6
5	書籍・エンタメ	133	+10	+27
6	飲料	124	-13	+18
7	日用品	109	+11	+22
8	化粧品	105	+ 1	+31
8	レジャー	105	+16	+ 5
10	理美容	99	- 2	+12
11	家電・A V	95	- 2	+11
12	インテリア用品	73	+ 1	+ 9
13	パソコン・タブレット・周辺機器	68	+ 1	+ 7
14	装飾品	65	+ 7	+11
15	スマートフォン・携帯電話	58	+11	+ 1
16	車・バイク	36	- 1	- 8

参考:男性(195人)

順位	カテゴリー	11月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	98	+38	- 2
2	ファッション	81	+ 8	- 2
3	外食	79	+11	- 9
4	食品	67	- 6	+ 2
5	書籍・エンタメ	66	+ 5	+14
6	飲料	60	- 5	+ 6
7	レジャー	50	+11	+ 5
8	家電・A V	49	±0	- 3
9	パソコン・タブレット・周辺機器	46	- 3	+ 1
10	日用品	44	+ 9	+18
11	スマートフォン・携帯電話	36	+ 7	- 2
12	装飾品	29	+ 7	+ 2
12	車・バイク	29	+ 4	- 6
14	インテリア用品	25	- 1	+ 2
14	理美容	25	+ 6	- 1
16	化粧品	13	+ 3	±0

参考:女性(209人)

順位	カテゴリー	11月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	131	- 5	+ 9
2	食品	98	-33	+ 4
2	外食	98	+ 2	+ 2
4	化粧品	92	- 2	+31
5	理美容	74	- 8	+13
6	旅行	70	- 3	-29
7	書籍・エンタメ	67	+ 5	+13
8	日用品	65	+ 2	+ 4
9	飲料	64	- 8	+12
10	レジャー	55	+ 5	±0
11	インテリア用品	48	+ 2	+ 7
12	家電・A V	46	- 2	+14
13	装飾品	36	±0	+ 9
14	パソコン・タブレット・周辺機器	22	+ 4	+ 6
14	スマートフォン・携帯電話	22	+ 4	+ 3
16	車・バイク	7	- 5	- 2

<全体にのみ下記基準で色付け>

:前月比/前年比で20人以上増加

:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要	生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。					
調査地域	①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏					
調査対象者	20～69歳の男女					
対象者割付	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付					
サンプル数	合計1,500人					
	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500
調査方法	インターネット調査					
調査時期	2021年10月1日(金)～4日(月)(2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)					
調査機関	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ					

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

・博報堂生活総合研究所は、10/20付で「2021年10月 新型コロナウイルスに関する生活者調査」を発表いたしました。

<https://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2021/10/20211020.pdf>

こちらは、毎月第3～4週頃に発表する予定です。併せてご利用下さい。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(近藤・内濱) 03-6441-6450 seikatsusoken.info@hakuhodo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(寺村) 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2021-11/>)からダウンロードしていただけます。